

研究タイトル:

ラグビーフットボールの普及・育成



氏名: 兼村 裕介 / KANEMURA Yusuke E-mail: kanemura@sendai-nct.ac.jp

職名: 准教授 学位: 修士(障害科学)

所属学会・協会: 日本スポーツ学会, 日本ラグビー学会

研究分野: スポーツ科学

キーワード: ラグビーフットボール, タグラグビー, 普及・育成, コーチング

技術相談
提供可能技術: ・ラグビーフットボールのチーム強化を目的としたコーチング方法
・ラグビーフットボールの普及・育成を目的としたコーチング方法
・タグラグビーのコーチング方法

研究内容:

研究課題

- ・タグラグビーの普及について
- ・ラグビーフットボールの普及・育成について
- ・部活動による人間力向上の効果について

研究シーズ

前職として、社会人実業団のラグビーフットボール選手として活動を行っており、ジャパンラグビートップリーグへの出場経験もあります。また、13人制ラグビー競技のラグビーリーグ日本代表としての活動も行ってきました。その活動の経験からラグビーフットボールの普及・育成、強化を研究の主眼としております。

普及・育成については、小学生ラグビー、タグラグビーを普及させる目的を主眼に研究を行っています。仙台市主催のタグラグビー教室の講師、公開講座「小学生親子向けタグラグビー教室」の実施、児童館においてのタグラグビー教室などを行っております。小学生に馴染みの無いラグビーというスポーツをどのように浸透させるかを検討しています。また、女子ラグビー選手の育成等も行っております。

強化については、高校、高専、大学、社会人ラグビーチームへのコーチング方法等の研究を行っています。本校広瀬キャンパスラグビー部の監督としてチームに携わり、コーチング方法について研究を行っています。また、7人制宮城県選抜チーム(高校)のコーチ、宮城県選抜(社会人)コーチ、宮城県女子ラグビーチームとして各チームの強化に携わっております。

それらラグビーなどのスポーツ活動を通じて、本校学生および青少年のコミュニケーション能力向上、人間力向上に寄与することが研究成果の最終的な目標となっております。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

| 名称・型番(メーカー) | |
|-------------|--|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |